

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	549	健康づくり推進事業	会計	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
担当部課名	阿山支所 健康福祉課		項	01	保健衛生費
作成者氏名	森下 泰成	連絡先	目	01	保健衛生総務費
		43-9711	細目	106	健康21推進事業
			細々目	02	健康づくり推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 食生活の改善に関心のある市民	成果(どうなるのか) 食生活改善推進員が中心になって地域における食育活動が進められる。また、他のボランティアグループとの連携により、幅広い食生活の改善ができる。		
本年度事業内容	食生活改善推進協議会との協働による料理実習の開催 食生活改善実習 4回 高齢者との料理実習 2回			
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	35	54	54
需用費	35	54	54
その他			
合計(A+B)	1,475	1,494	1,494
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,475	1,494	1,494
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
健康づくり推進事業	千円	35	54	54			
食生活改善実習	回	4	4	4			
高齢者との料理実習	回	2	2	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
食生活改善実習への参加者	食生活を通しての健康づくりにどれくらい関心があるかを計る	人	32 目標 ()	40	40
高齢者との料理実習への参加者	食生活を通しての健康づくりにどれくらい関心があるかを計る	人	45 目標 ()	50	50

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

教室や実習は食生活改善推進協議会が中心となっているが、今後はまちづくり協議会等と連携した活動が必要である。

評価	必要性	4	食生活改善推進協議会の会員による地域での普及活動は必要である。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		